

## ヒマワリの中のふわふわ



今年はヒマワリが例年より遅くまで咲いていました。11月に入り、枯れて種を取った後、子どもたちが注目したのは茎でした。硬くて長い茎を割ってみると、中にはふわふわした白いものが詰まっていました。「スポンジみたい!」「水に浸してみよう」カップに水と一緒に入れてみると、なんと白いものがスポンジのように水を吸ったのです。

「分かった!このふわふわがお水を溜めて、僕たちが土にかけた水をお花に届けてるんじゃない?」小さな疑問が大発見につながり、大興奮の子どもたちでした。

後日教師が調べてみたところ、この白い部分は髓といって、養分や水分を溜め込む役割をしていると考えられているそうです。それに遊びの中で気付いた子どもたち、お見事!



こっちから水を入れたら、反対側から出てくるかも!?